

研究課題名	肺大細胞癌および Thoracic SMARCA4-deficient undifferentiated tumor の臨床病理学的特徴に関する後方視的検討
研究の意義・目的	Thoracic SMARCA4-deficient undifferentiated tumor (SMARCA4-DUT)は胸郭に発生する悪性腫瘍です (Le Loarer F, et al. Nat Genet. 2015;47(10):1200-1205)。胸郭内の肺に発生する悪性腫瘍である肺大細胞癌とこの腫瘍とが、病理学的特徴が類似しているため、病理組織検査で両者の区別をつけるのが難しいことがあります。現在、この腫瘍には確立された標準的な治療法はありませんが、肺大細胞癌では標準的な治療法が定められているので、適切な治療を選択するためには両者をきちんと区別し診断することが重要です。このため、大阪市立大学医学部附属病院にて手術あるいは病理解剖された症例を用いて、両疾患の相違を明らかにし、正確に診断するための基準を作ることを目的としています。
研究を行う期間	「機関の長の実施の許可日」～ 2023年3月
研究協力をお願いしたい方(対象者)	2000年1月～2021年11月に大阪市立大学医学部附属病院にて肺大細胞癌またはSMARCA4-DUTに対して肺切除手術を受けた方、または病理解剖を受けたご遺体のうち最終診断で肺大細胞癌またはSMARCA4-DUTと診断された方が対象となります。
協力をお願いしたい内容と研究に使わせていただく試料・情報等の項目	診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させてください。 試料：【手術組織、病理解剖組織】 診療情報等：【病歴、診断名、年齢、性別、喫煙歴、CT画像、治療経過】
試料・情報の他機関への提供	この研究は大阪市立大学医学部附属病院病理診断科のみで行い、他の機関に試料・情報は提供いたしません。
この研究を行っている共同研究機関	この研究は大阪市立大学医学部附属病院病理診断科のみで行います。
試料・情報を管理する責任者	大阪市立大学大学院医学研究科 診断病理・病理病態学 研究責任者 皆見 勇人
本研究の利益相反	利益相反の状況については研究者等が利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への協力を拒否することができます。また、研究への協力を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	大阪市立大学大学院医学研究科 診断病理・病理病態学 (担当者氏名) 皆見 勇人 電話番号：(06) 6645-3741 メールアドレス：m2078223@med.osaka-cu.ac.jp